

たのの



TANO HOSPITAL

田野病院

〒781-6410 高知県安芸郡田野町1414-1
TEL 0887-38-7111(代) FAX 0887-38-5568

発行人 白井 隆
(題字 安岡 寧水)

TANO HOSPITAL ホームページ <http://www.usui-kai.com/> E-Mail: info@usui-kai.com



第7回 田野病院業績発表会 発表者 (平成28年3月8日)

写真左から 管理栄養士 鈴木道代、言語聴覚士 山中孝訓、小児科部長 白井大介医師
理学療法士 岡林輝親、西病棟看護師 久保由佳

CONTENTS ページ

- 地方創生と地域医療構想 1
- 全国回復期リハビリテーション病棟協会 2
- 西館空調入替工事が完了しました 2
- 自家発電追加工事無事完了しました 2
- 病気のはなし 3
- 新薬情報 3
- ストレスマネジメント研修会に参加して 4
- 感染制御の基本 4
- 高知県回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 5
- リレーエッセイ 5
- 壁にぶつかり、成長していく 5
- 第7回田野病院業績研究発表会に参加して 6
- 超音波検査装置が新しくなりました 6
- 医療安全セミナー 6
- NST研修会に参加して 7
- オカリナ演奏会 7
- たのギャラリーからお知らせ 7
- 苺のムース 7
- 介護事業部だより 8
- 新人紹介 9
- 編集後記 10

地方創生と地域医療構想

院長 白井 隆

今年度は医療の診療報酬改定が行なわれ、4月から実施されています。昨年は介護報酬改定が行なわれており、2年後には、医療と介護の同時改定が予定されています。今回の改定は医療機関の体制により受ける影響には大きな違いがありますが、いずれにしても厳しい内容であり、2年後の改定にどの様に結びついていくのか、懸念されるところです。2025年問題が取りざたされていますが、もう残り10年を切りました。社会保障費の減額、医療費の抑制が議論される中、高知県では特に病院病床の削減、介護施設への転換問題が現実味を帯びてきました。

一方で地方創生が声高に言われるものの、内容が見えません。多くの地方創生のための対策が取られているようだが、いずれ人口も減るのだから、そんなに力を注がなくてもいいだろう、適当でいいだろうと言う考えが見え隠れしています。地方創生に対する本気度は非常に低いと言わざるを得ない。高知県の東部は東部で、高知県の西部は西部で、そこで暮らしている人たち、地方創生のためには何をしなければならぬのか、何が

足りないのか、一番よく分かっていると思います。しかし、諦めている人もいます。医療・看護・介護と地方創生は密接な関連を持っていきます。安心して医療を受ける事の出来る環境がなければ生活していきません。救急医療、小児医療、在宅医療も然りです。在宅医療を更に推し進めて行くには、訪問看護、訪問介護等が充実し、救急医療が確保されなければ出来ないことであり、若い人が子育てをしなから生活していくためには小児科診療が欠かせません。このように、医療と地方創生は切り離すことが出来ません。つまり地域医療構想が地方創生に逆行するようでは共倒れになりかねません。行政と住民と医療関係者のタッグが地方創生のキーワードであると考えています。高知県東部の安芸郡(九市町村)では中学生になるとき、高校生になるとき、そして大学生・専門学校生になるとき高知市内へ、県外へと、若い人がどんどん圏域外へ流出してしまっています。教育機関は高等学校までで、専門学校もありません。人口が減るのは当然であり、この流れを少しでも変えない限り地方創生は言葉遊びに終わってしまうかもしれませぬ。東部発信で高知県を変えざるを得ない思いで、協力体制が必要であり、アイデアを出し合ひましょう。

全国回復期リハビリテーション病棟協会 ～第27回研究大会 in 沖縄～

回復期リハビリテーション病棟 看護師長 岡本 直樹
(現：西病棟 看護師長)



筆
者

平成28年3月4日から5日の2日間、沖縄で行われた回復期リハビリテーション研究大会に、演者として参加させていただきました。大会前日に臼井大介医師・田口リハビリテーション部副部長と沖縄へ到着。天候に恵まれ、また大会初日には少し時間もあり、3人で首里城などを観光しました。大会2日目には前日の泡盛の影響を全身に感じましたが、高知県脳卒中医療提供体制整備事業（維持期から回復期への情報のフィードバック）について、無事に発表を終える事が出来ました。大会期間中は臨床場面で役立つ講演もあり、また高知県から参加した仲間と熱い議論もでき、大変有意義な中身の濃い2日間を過ごせました。来年は2月に広島県で研究大会が予定されており、また発表出来るよう準備をしていきたいと思ひます。ご協力頂きました皆様、にふぁーで一びたん！（ありがとうございました）。

西館空調入替工事が完了しました

総務課 情報企画室 小松 高司

約4年前に東館空調設備を入れ替え、今回あらたに平成27年12月1日～平成28年2月29日の工期で西館の空調設備を入れ替えました。約3ヶ月もの工事では病院稼働している中で入替作業を行いましたので患者様、利用者様、来院者の方々には大変ご迷惑をお掛けするとともにご了承ご理解をいただき、大変感謝いたします。



これで院内の外来、病棟の空調機器が重油式から電気式に変更になりました。今回の工事で東館同様、運転切替、温度設定、スケジュール設定、風向きの調節などさまざまなコントロールが一括で可能となり、患者様や利用者様、来院者様がより過ごしやすくなるよう環境整備に努めていきたいと思ひます。

自家発電追加工事無事完了しました

総務課 情報企画室 小松 高司

空調更新工事完了後、引き続き行われた自家発電追加工事が平成28年3月1日～3月27日の1か月間の工期で行われました。本工事は院内にある非常用電源（停電時、発電機が作動した際に使用できる電源のこと）等を追加設置し、災害発生時等による対応能力を大幅に向上させることを目的としています。工期中は西館東館ともに3回もの計画停電を実施し、その都度院内にいるすべての方々にご迷惑をお掛け致しました。今回の工事では老朽化していた東館屋上にある高圧受電盤（キューピクル）の交換も兼ねており、計画停電ではすべての電気機器を停止しなければならず、持ち運びのできる発電機を13機用意し、延長コードも20個近く、稼働中の部屋に照明を用意して本番を迎えるようにしました。実施中は患者様にスタッフが声がけを行い、少しでも不安感を取り除



いていたことが印象に残っています。作業されていた方々の迅速な対応により無事作業も完了し、これで発電時にも安心して電気が供給される仕組みができました。ご協力いただきました方々に感謝いたします。

病気のはなし 難聴について

耳鼻咽喉科 非常勤医師 関 博之

ご家族やご自身の耳が遠くなってお困りの方がいらっしゃると思います。難聴のため生活が消極的になったり、「えてかって難聴」になってしまっは大変です。歳の所為だからと何もしないでいると、言葉を聞く機会が少なくなり、言葉を忘れてしまい、ボケが早くすすんでしまいます。日頃から人と会話できていることが大事です。

耳が遠くなったと思ったらまず耳鼻科を受診して下さい。耳あかが原因かも知れません。耳あかなら取り除いた瞬間から聞こえるようになります。中耳炎などの病気で聞こえが悪くなっているなら、病気の治療で聞こえも改善できるかも知れません。

成人において聞こえなくなる原因の多くは老化による難聴です。老化による難聴には、実は2種類あります。音が小さくしか聞こえなくなる難聴と、声は聞こえるが何を言っているのか理解できなくなる難聴です。この2種類の難聴がそれぞれ違った度合いで一つの耳に起きてしまいます。お歳をとっての難聴は、言葉が理解できなくなる難聴の影響の方が大きいです。

日常生活で人の話が聞こえにくくなったら補聴器を考えましょう。補聴器は音を大きくする器械であって、言葉をはっきり聞こえさせてくれる魔法の器械ではありません。言葉の聞きとりがよい耳なら補聴器することでよく聞こえるように成りますが、言葉の聞きとりが悪い耳に補聴器をしても、やっぱり何言っているかわからないことになります。老化による難聴なら徐々に進行します。言葉がわからなくなってからではいくら高価な補聴器を使っても人の話が聞きとれないことがあります。言葉を聞き取る力が残っているうちに補聴器を使い始めることがとても大事です。

補聴器をすると雑音まで大きくなって耳障りだからと、補聴器をしたがらない人がいます。聞きたい音が聞こえ、雑音はできるだけ小さくなるよう補聴器屋さんに調整してもらうことがとても大事です。日常生活の中で補聴器を使ってみて、耳障りに感じる音のこと・聞きたいのに聞こえない時の状況など、補聴器を使ってみた時の様子を補聴器屋さんに話して、補聴器の調整してもらいます。一定期間使っては調整してもらうことを何回か繰り返さないと自分の補聴器にはなりません。うまく調整ができれば、ご自身専用の世界に一個しかない補聴器のできあがりです。補聴器は値段ではなく、いかに自分に合った補聴器に調整してもらえるかが大事なので、補聴器専門店での購入をお薦めします。補聴器屋さんによっては、すぐには買わずに一定期間試してみることができるので、まずは耳鼻科外来にご相談下さい。

話変わって、子供の難聴は発見が難しいです。正常に聞こえていた経験がないと、聞こえていないことを異常と感じられませんか。言葉を学習する大事な時期ですから、少しでもおかしいと思ったら耳鼻咽喉科を受診して下さい。子供の場合、中耳炎が原因のことが多く、治療すれば聞こえは改善するはずです。



新薬情報

胃潰瘍・十二指腸潰瘍・逆流性食道炎治療薬

タケキャブ

薬剤部 主任 斉藤 忠男



現在慢性的な胃の不快感に悩んでいる、胃薬は飲んでいるけどやっぱり調子がイマイチという方に、今回は昨年発売されましたタケキャブというお薬を紹介したいと思います。タケキャブの一番のアピールポイントはタケプロンなどの従来薬と比較してより強力に、そしてより長時間にわたり胃酸の過剰な分泌を抑え胃の不快感を改善してくれる点にあります。

また胃潰瘍の6～8割、十二指腸潰瘍の9割以上の原因となっているヘリコバクターピロリの除菌でも従来薬に比べ高い除菌率を示し、多くの方を悩ませている逆流性食道炎においても高い再発抑制効果を示しています。

本年の2月からは長期投与も解禁され、より処方しやすいお薬になりました。当院でもタケキャブを採用していますので、慢性的な胃の不快感に悩まされている方は是非一度主治医にご相談下さい。

ストレスマネジメント研修会に参加して

総務課 情報企画室 小松 高司



去る3月14日(月)、高知大学精神看護学教授大井美紀先生を招いてストレスマネジメント研修を開催しました。当日は60名のスタッフが参加し、ストレスとの上手な付き合い方について学ぶことができました。ストレスという用語は、もともと物理学の分野で使われていたもので、物体の外側からかけられた圧力によって歪みが生じた状態を言います。ストレスを風船に例えてみると、風船を指で押さえる力をストレスサーと言い、ストレスサーによって風船が歪ん

だ状態をストレス反応と言います。

「物理的ストレスサー」(暑さや寒さ、騒音や混雑など)

「化学的ストレスサー」(公害物質、薬物、酸素欠乏・過剰、一酸化炭素など)

「心理・社会的ストレスサー」(人間関係や仕事上の問題、家庭の問題など)

があります。普段私たちが「ストレス」と言っているものの多くは、この「心理・社会的ストレスサー」

のことを指しています。学校や職場には課題や仕事の量や質、対人関係をはじめ、さまざまな要因がストレスサーとなりうるということが分かっています。

ストレスを上手くコントロールするには意図的な対処(ストレスコーピング)が必要で、右図のような行動などを行うことで少しずつストレスに対処できるようなことができます。

また、労働安全衛生法の改正に伴い、労働者50名以上の事業所についてはストレスチェックが年1回義務化されており、当院でもこれに該当します。労働者のメンタルヘルス不調を未然に防止できるような取り組みを考えないといけないと感じました。

① コーピング: ストレスに対する意図的な対処

1 家族と夕飯を食べる	16 本棚の整理をする
2 ガムをかむ	17 勇気の出る手帳(ノート)を読み返す
3 チョコを食べる	18 庭の手入れをする
4 アロマを使う	19 ネットサーフィンをする
5 犬と散歩する	20 寝る
6 ドラマのDVDをみる	21 猫をなでる
7 お笑いのDVDをみる	22 スタバやカフェに行く
8 掃除機をかける	23 アルバムを見る
9 洗濯をする	24 漫画を読む
10 鼻歌を歌う	25 足をばたばたさせる
11 ストレッチをする	26 本屋に行く
12 ふろに入る	27 大声でさけぶ
13 足のマッサージに行く	28 新聞をビリビリに破る
14 お風呂に入る	29 ケーキ屋に行く
15 近くの温泉に行く	30 ケーキの香りを満喫する

感染制御の基本 ~院内感染対策セミナーに参加して~

デイサービスの 介護福祉士 松本 陵

今回感染制御の基本についての勉強会に参加しました。感染が成立するには、感染経路・病原体・宿主の3つの要因があり、この3つのうち1つでも取り除く事が感染対策となります。特に感染経路を遮断する事が、感染対策の基本として重要であるとの事でした。



消毒の効果は、作用時間・作用濃度・作用温度によって影響されること、消毒薬の種類によって効果のある菌が異なり、用途も違うという事を知りました。

また、介護の現場ではなかなか知る事が出来ない、手術時の手指消毒・皮膚消毒・使用する器具などの消毒・滅菌の方法など知らないことも多く、とても参考になり、漠然としか理解できていなかった消毒の効果、方法について学びました。

今回学んだ内容を仕事に活かし、しっかりと感染対策をおこなっていきたいと思います。

高知県回復期リハビリテーション病棟連絡協議会

リハビリテーション部 作業療法士 伊藤 綾

今回、一般社団法人 日本作業療法士協会会長 中村春基氏による“回復期リハビリテーション病棟における「活動」「参加」へのアプローチ”について聴講しました。

これからの医療・介護における大きい動向や、現在のリハビリテーションにおける「活動」「参加」へと繋がるプログラム内容について、具体的な満足度を数値化し挙げており、病院と在宅との間に生じているギャップについて理解する事が出来ました。

また実際の事例を挙げ、セラピストが求められる能力として《在宅での生活を具体的にイメージし、患者と共に失敗・解決し実用性を高め、最終的に患者自ら解決方法を見つける事ができるよう、マネジメントしていく事》が必要とされる、と述べられていました。

今回の聴講で、今後のリハビリテーションを提供していくセラピストとして、更なる専門性や質が求められていると再認識する事ができました。

リレーエッセイ

東京マラソンに参加して

デイサービスの 介護福祉士 枝澤 洋平



平成28年2月28日(日)、東京マラソンに参加しました。

タイムはさておいて…当日は天候にも恵まれ、いいマラソン日和となりました。スタート地点に行くと想像以上にコスプレランナーが多く、東京マラソンの見どころの一つとなっているほどです。スタート地点、都知事に手を振り走り出しました。ゴールまで絶え間なくランナーに魅せる踊りや沿道の人たちの声援やボランティアでアメやフルーツを配っている人がたくさんいました。「苦しい思いするのになんで走るの?」と思っている方も多いでしょう、しかし完走した達成感や42.195kmという長い距離を自分の足で走りきったという経験は、今後自分に大きな自信をあたえてくれると思います。声援や一緒に走る人との一体感も日常生活では味わうことができないのがフルマラソンの魅力です。皆さんも自分に挑戦という意味も込めてなにかにチャレンジしてみたらいかがでしょうか。



壁にぶつかり、成長していく ～一年を振り返って～

回復期リハビリテーション病棟 看護師 山中 志保



新人看護師として田野病院に入職し、約一年が経ちました。

看護師として実際に働き始めると改めて、この仕事は非常に責任の重い仕事であることを痛感し、連日緊張のなか自身の体調管理すら十分にできず、体調を崩してしまったこともありました。

病棟看護師の仕事は、様々な状態にある患者さんを複数受け持ち、各々の状態の改善に向けて、適切な医療手技、明確な記録、コミュニケーション、時間管理等に留意しながらケアしていかねばなりません。容易なことではありませんが、日々学びの場を与えてくださる患者さま、入職時から私のペースに合わせて丁寧に指導して下さる先輩看護師はじめスタッフの方々のおかげで、少しずつですが行える業務が増え、看護師として一歩ずつ成長できていると思います。本当に感謝しています。とはいえ、まだまだご心配やご迷惑を皆さんにおかけすることも多いため、今後はより体調管理に気をつけ、日々精進していきたいです。

第7回田野病院業績研究発表会に参加して

総務課 岩崎 宏紀

去る3月8日に実施された、第7回田野病院業績研究発表会に参加しました。今年は診療部、看護部、リハビリテーション部、栄養部から5演題の発表がありました。普段から医療に特化した講演を聞くのは医療安全や院内感染など共通認識を持たないといけないものには参加していましたが、他部門の発表を聞く機会は滅多になく、今回の発表を通して各部門の業務や職種の役割について改めて認識できた気がします。発表内容も分かりやすいものとなっていました。質疑応答の時間もより、より詳細な内容を理解することが出来ました。発表された方々は資料準備で大変だったと思います。貴重な発表を聞かせていただきありがとうございます。



- ◀ 1. 二重課題歩行時に副課題の違いが与える影響
リハビリテーション部 理学療法士 岡林輝親



- ▶ 2. 田野病院での忘れられない看護
西病棟・在宅部門 看護師 久保由佳



- ◀ 3. やってみよう！考えよう！新人言語聴覚士
～嚥下臨床能力向上のため
嚥下内視鏡スコアを予測して～
リハビリテーション部 言語聴覚士 山中孝訓



- ▶ 4. 糖尿病栄養食事指導
マニュアルツールによる栄養部と
リハビリテーション部の
連携方法の検討
栄養部 管理栄養士 鈴木道代



- ◀ 5. 当院における小児神経外来の歩み
診療部 小児科部長 白井大介医師

超音波検査装置（エコー検査装置）が新しくなりました

臨床検査部 主任 池地 世起



このたび当院の超音波検査装置（エコー検査装置）が新しくなりました。昨年よりいろいろなメーカーのデモを行い機種を選定をしておりましたが、ようやく完了し入れ替えいたしました。

以前の機械よりも見た目はスリムになり重さも軽くなったため病棟への持ち運びが容易になりました。モニターはブラウン管から液晶へと変わり、大きくキレイに映し出されます。何より画像分解能が格段に向上し、より鮮明で高画質な画像が得られるようになったことが一番の特徴です。さまざまな機能も搭載され、これまでより詳しく正確な検査結果を提供できるようになります。

エコー検査はレントゲン検査やCT検査などの放射線を用いる検査とは違い被爆の危険性がないので、安全に手軽に受けていただける検査です。今後腹部、下肢、甲状腺などさまざまな臓器の観察がエコー検査で行えるよう、勉強し技術を磨いていきたいと思っています。

NST研修会に参加して

臨床検査部 臨床検査技師 松井 理恵



NST研修会に参加しました。内容は、「リハ栄養と摂食・嚥下について」で、生きていくために必要な栄養素のことや急性疾患などによりおこる低栄養を防ぐために、身体計測などの評価法・リハビリの介入時期など、低栄養になる疾患の1つである摂食嚥下障害の機序・対応や嚥下のメカニズムについて学びました。

今回の研修会で低栄養がある患者様にどのようなリハビリを行っているかを知ることができました。また、エネルギーを増やすだけでなく、患者様の病状を把握しながら、リハビリのタイミングや仕方も重要であるという事を学びました。

オカリナ演奏会

総務課 牛窓 靖

去る3月26日(土)、総合リハビリテーションセンター内において院内演奏会が開催されました。今回演奏していただいたのは、LeLien (ル・リアン) の方々で、当院の演奏の為だけに岡山から駆けつけていただきました。当日は院内のみならず地域の方々の参加もあり、約30名の参加がありました。オカリナ演奏での「ふるさと」や「川の流れるように」など全10曲を演奏していただきました。参加された方々もオカリナの癒やされる音楽に耳を傾けながら歌ったりしながら酔いしれました。



たのびギャラリーへのお招き

宮脇俊子様より寄贈いただきました。

作品者：野村好子様 (雅号 光雨)

素晴らしい作品の数々です。患者様やご来院者様にぜひ立ち寄っていただいて作品を見ていただきたいと思います。

この度は貴重な作品の数々をご寄贈いただきまして誠にありがとうございます。大切に飾らせていただきます。



苺のムース

栄養部 管理栄養士 小松 華子

【材料】

- 苺 300g ● 生クリーム 200g ● ゼラチン 8g ● 砂糖 50g
- 水 100g

【作り方】

- ① ゼラチンに水を入れてふやかす、レンジ600wで1分。
- ② 残りの材料をミキサーにかける。
- ③ ②に①を入れ、再びミキサーにかけて混ぜ合わせたら、なめらかにするためにザルでこす。
- ④ 器に入れて1～2時間冷やせば、完成。



苺の味と香りが爽やかなデザートです。シャーベット状にしたらこれからの季節にぴったり!



介護事業部だより

通所リハビリ

二人羽織り

二十三士公園に
桜が咲きました。



おいしい
ズズー



あちっ
あちっ

そうそう
コーラは
よく振らないと



目に
クリームが!!

フハハハ
フハハハ



ゲホゲホ

ん〜炭酸が
きつくて
おいしい!!

デイサービスのたの

一網打尽ゲーム

ぎよーさん入った!!



えい!!



こりゃ
おもしろい



節分

芋ぜんざいを
作りました



花壇に花を
植えました



新人紹介

①所属・職種 ②出身地 ③趣味・特技 ④どのようなことで頑張っているか？



岡村 ともみ

①西病棟／看護師 ②芸西村
③剣道 ④新人看護師として1日でも早く現場に慣れ、コミュニケーションのとれる看護師になりたいです。



河村 りょうか

①西病棟／看護師 ②土佐山田町 ③読書・ラフティング・バドミントン ④1日でも早く業務を覚えて自分なりの看護ができるように頑張ります。



岡村 まき

①外来中材手術部／看護師 ②神戸市 ③ドライブ ④常に笑顔で患者様に寄り添った

看護を提供できるように頑張ります。



山下 りこ

①西病棟／看護師 ②安芸市 ③バレーボール ④1日でも業務に慣れて、即戦力となるよう努力していきます。



若林 なな

①西病棟／看護師 ②茨城県 ③ポディーボード(高知県東部の海に魅せられて移住) ④早く業務を覚えて患者さまに信頼される看護師になって貢献したい。大好きな海のあるこの地域に馴染んでここを私の故郷にしたいです。



宮崎 あやね

①西病棟／看護師 ②高知県 ③映画鑑賞・猫 ④急性期で少しでもお役に立てられるよう頑張ります。



川村 ひかり

①回復期リハビリテーション病棟／准看護師 ②安芸市 ③書道・よさこい ④分からないことばかりですが、少しでも早く仕事に慣れ、誰からも信頼されるように頑張ります。



野村 みどり

①外来中材手術部／准看護師 ②須崎市 ③読書 ④仕事に慣れて笑顔を忘れず、患者様に接していきたいと思えます。



田田 ひろし

①放射線部／診療放射線技師 ②石川県輪島市 ③ソフトボール・バレーボール・空手・フットサル ④この地域に早く馴染み、地域医療に貢献していきたいです。



久米 てつじ

①リハビリテーション部／理学療法士 ②南国市 ③料理(基本的に自炊しています) ④先輩方のように1日でも早く患者様のお役に立てるよう頑張ります。小児リハビリについても勉強していきます。



小野 あき

①リハビリテーション部／理学療法士 ②香南市 ③サッカー・バスケットなど身体を動かすスポーツ ④地域、病院に貢献できる理学療法士になるため、精一杯努力していきます。



中野 さつき

①リハビリテーション部／理学療法士 ②奈半利町 ③スポーツ・書道 ④毎日笑顔で元気に明るく頑張ること。日々学びの姿勢をもち経過年数で

なく、経験年数を重ねることができるよう意識高く頑張ります。



田田 あやか

①リハビリテーション部／理学療法士 ②広島県 ③スポーツ(球技以外) ④毎日笑顔で過ごしていきたいです。病院の雰囲気や業務に少しでも早く慣れるよう頑張ります。



あり 田 れい

①リハビリテーション部／理学療法士 ②宿毛市 ③音楽鑑賞・Cafe巡り ④笑顔を忘れず、患者様に信頼されるような理学療法士になりたいです。





やま けん とも 松 岡

①リハビリテーション部／作業療法士 ②愛媛県 ③テレビ視聴、音楽鑑賞、スポーツ観戦 ④患者様の笑顔をたくさん見られるようにしたい。患者様のやりたいことが出来るようなりハビリを心がけていきます。



なか じま だい しん 島 大 真

①リハビリテーション部／作業療法士 ②高知県 ③旧車ゲーム、ロカビリー音楽 ④1日でも早く環境に慣れて作業療法士として出来ることをできるようにします。



やま しょう じ 小 山 陽 司

①リハビリテーション部／作業療法士 ②香南市 ③サイクリング ④少しでも患者様、職員の方々のお役に立てれるよう日々の業務だけでなく、

勉強会にも参加して知識を増やしたいです。



にし おか りく 西 岡

①リハビリテーション部／作業療法士 ②香美市 ③釣り、映画鑑賞 ④セラピストとしての技術も高めるため、勉強会やスタッフの皆様に教えてもらいながら成長していきたいです。



さい とう り な 藤 里 奈

①栄養部／管理栄養士 ②安田町 ③韓国ドラマ ④患者様に喜んでいただける食事を提供したいです。



しだ ま ゆか 木 下 麻 裕

①外来中材手術部／看護助手 ②室戸市吉良川町 ③バスケット ④助手業務を早く覚えてこなせるように頑張ります。



なか あい き 田 中 愛 規

①総務課保育／保育士 ②安芸市 ③フットサル・音楽鑑賞 ④毎日元気いっぱい頑張ります。



の むら か よ 野 村 佳 代

①医事課／事務員 ②安芸市志DVD鑑賞 ③写真撮影・神社巡り・三國業務の中で常に目的意識を持ち、レベルアップと効率アップを考えながら誠実に取り組みます。



の え ゆ こ 野 上 有 子

①居宅介護支援事業所たの／ケアマネジャー ②室戸市 ③特になし ④教えていただくことが多いと思います。色々なことを吸収して頑張ります。



やま もと あや 山 本 礼

①デイサービスの／介護福祉士 ②高知県 ③映画鑑賞 ④利用者さまが喜んでいただけるようなケアが出来るよう頑張ります。



ひがし の ち なつ 東 野 千 夏

①デイサービスの／あん摩マッサージ指圧師 ②奈半利町 ③読書・音楽鑑賞・ギターを弾くこと ④指圧、マッサージ、会話などで利用者さまを癒やし、安心していただけるよう努めていきます。



編集後記

新年度となり、あらたにたくさんの方が入社しました。私の好きな春はあつという間に過ぎ、季節は夏に。私自身も平成25年「たの」4月号でも編集後記を執筆させて頂きましたが、早いもので入社して5年目になりました。まだまだ未熟な私ですが、これからも患者様に寄り添えるように、新たな気持ちで頑張っていきたいと思えます。

リハビリテーション部
理学療法士

枝澤 星来

